



副院長
臨床研修センター長 **迫 秀則** Hidenori Sako

診療科：心臓血管外科
出身大学：大分医科大学(現・大分大学医学部)
卒業年：1986年
資格：日本循環器学会認定循環器専門医
日本胸部外科学会指導医
日本外科学会外科専門医・指導医
心臓血管外科専門医
日本救急医学会救急科専門医
第2回臨床研修医養成ワークショップ受講
第37回医学教育者のためのワークショップ受講

輝ける未来へ

大分岡病院では、研修医の皆さんに充実した2年間を過ごしていただくために、できるだけ豊富な症例を経験できるようにプログラムを構成しています。基本的手技取得のため、初めの3カ月間は、早朝からの採血トレーニングを取り入れ、麻酔科選択は必須として、挿管、CV挿入なども豊富に経験できるようにしています。また、どの診療科を選択しても、週に1日は救急部の日を設けており、研修初期から全ての研修医が救急車(急患)の初期対応を経験できるようにしています。研修医の間は、数多くの症例を経験し、広い分野に対応できる考え方を学ぶことが大切です。研修医の時に「見たことがある」、「経験したことがある」というのが、これからの長い医師人生の基礎になりますし、それが幅広い程、より高い「理想の医師像」を築くことができると思います。そのための「様々な」、「豊富な」症例を経験するのが当院の強みだと考えています。是非、当院で輝ける未来への第一歩を踏み出して下さい。

臨床研修医募集

君の未来はここから始まる



大分岡病院の特徴

- 救急車搬入台数年間約2,300台
- 診察・手技・治療など多くの症例を学べる環境
- 救急・総合診療センター・心血管センター・創傷ケアセンター・消化器センター等センター化されており、チーム医療が学べる

2018年度 手術症例数

- 消化器外科:438例
- 心臓血管外科:326例
- 冠動脈インターベンション:217例
- 整形外科:344例
- 末梢動脈血管内治療:185例
- 形成外科:579例
- アブレーション:226例
- 口腔顎顔面外科・矯正歯科:173例

研修医の処遇

- 雇用形態:正職員(研修医、医員)として採用
- 給与:1年次/基本給 月額545,000円
2年次/基本給 月額580,000円
(当直手当は2年次から支給)
- 宿舍あり(空きのない場合は月上限5万円の住宅手当支給)
- 休日:土曜、日曜、祝日
- 休暇:有給休暇・年末年始
- 健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労働災害補償保険・医師賠償保険等、各保険加入
- その他:病児保育・院内託児所あり

病院見学 随時受付!!



社会医療法人敬和会
大分岡病院

〒870-0192 大分市西鶴崎3丁目7番11号
TEL:097-522-3131(代)
総務・人事部:安東、小副川

大分岡病院

検索



■アクセス

- JR鶴崎駅より徒歩5分
- 別保橋バス停より徒歩1分
- 寺司バス停より徒歩5分
- 鶴崎駅前バス停より徒歩5分



社会医療法人敬和会
大分岡病院

<http://keiwakai.oita.jp/oka-hp/>
mail:ando1901@keiwakai.oita.jp

研修医の 1日

出勤

今日も
1日
スタート。
頑張るぞ！

AM Second Year



秋篠 宏介

Kosuke Akishino

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2018年3月
研修医2年目（第14期生）

自らの成長を実感できる

みなさんの中には「大分岡病院の研修ってきついんじゃないか…」と考えている方がいるかもしれません。たしかに、目的がない人から見れば「きつい」という曖昧な言葉で説明されてしまうのかもしれませんが、しかし、色々なことが出来るようになりたい、やってみたいと考えている人にとってはこの上ない環境であると思います。先生方は研修医に優しく、かつ指導的に接してください。そのおかげもあり、少しずつではありますが自らの成長を実感することができています。とは言っても、考え方は人それぞれです。選択肢の一つに入れるためにも是非一度病院見学にお越しください。



渚野 悟史

Satoshi Fuchino

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2018年3月
研修医2年目（第14期生）

多くの手技をこなせる

私が大分岡病院で初期研修をしようと思った理由は3つあります。外科系が充実している、救急搬送数(約2300台/年)が多い、研修医が多くないという3点です。手術件数や救急搬送数が多く研修医が少なければ、2年間で多くの症例や手技、手術を経験し身につけることができると考えたからです。消化器外科での2カ月間は、ほぼ全ての手術で手洗いをすることができました。縫合をはじめとし、腹部正中切開や腹腔鏡のポート作成も経験させていただきました。1年と数カ月過ぎて、CV挿入や気管挿管など研修医が身につけるべき手技はかなりの回数をこなすことができました。主体性を持って病棟管理等を行なわせてもらい、責任感を強く感じますが充実した日々を送ることができています。



スタートアップ ミーティング

全診療科の医師が医局に集結、情報共有を行います。
研修医は定期的に研修報告をします。



心血管センター カンファレンス (毎週月曜)

心血管センター所属医師が集まり、手術予定や患者さんの情報共有を行います。

外科回診(毎週水曜)



整形外科手術 (毎週月・水・金)

指導医のもと、実際に手技を行いながら、技術を習得します。

First Year



東 大輝

Daiki Azuma

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2019年3月
研修医1年目（第15期生）

大分岡病院での研修が始まり2カ月が経ちました。2カ月しか経ってないとは思えないほど充実した研修の日々を過ごしています。大学病院での三次救急とは違い、二次救急ならではの症例を多く経験できます。診察や手技などを実践的な形で指導していただき、研修医になるべく多くのことをできるようになってます。先生方もとても優しく、外来での対応のみでなく、病棟での対応、またカルテの使い方などの業務のことも丁寧に指導していただけます。大分に残るかとても迷いましたが、とても素晴らしい病院で研修できて本当に大分に残って大分岡病院で研修できてよかったです。今後も様々なことを勉強できると思うので、集中した研修期間を過ごしたいです。来年からの後輩を楽しみにしています。



川原田 元亨

Genryo Kawaharada

出身大学：九州大学医学部
卒業年：2019年3月
研修医1年目（第15期生）

研修医生活が始まり、2カ月が経過して段々と生活に慣れてきました。私は県外から来たので色々不安もありましたが、暖かく迎え入れていただけています。大分岡病院では研修医でも患者さんの治療にしっかりと関わられますし、各科を回る研修医は多くても2人ですから手技も豊富にする機会があります。また、指導して下さる先生方との距離も近く、分からないことは何でも質問できる環境にあります。ぜひ来年一緒に研修しましょう。



栗山 周

Syu Kuriyama

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2019年3月
研修医1年目（第15期生）

私が大分岡病院を研修先に選んだ理由は、大きく2つあり、1つはいろいろな手技をやらせてもらえる点です。初期研修はたった2年間ですが、その2年間で多くの手技ができるようになることは、その後の医師人生において大きな財産になると考えたからです。もう1つの理由は、科の垣根が低く医局の雰囲気がいいと感じたからです。実際に働いてみても、他科の先生方が気さくに話しかけてくださったりと相談しやすい雰囲気でした。是非大分岡病院へ病院見学にお越しください。

たすきがけ 研修



中溝 めぐみ

Megumi Nakamizo

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2019年3月
研修医1年目（第15期生）

私は大分大学医学部附属病院とのたすき掛けで大分岡病院を選択しました。外科系を志望している私にとっては大学病院とはまた違った外科系研修ができるのではと思ったからです。実際、研修を始めて2カ月が経ちましたが、現在まわっている形成外科では症例数も多く、そのすべてに研修医が関わることができました。研修医全体の人数は10名と少ないですが、その分一人が多くの症例を経験できるため、成長して大学病院に戻れるのではないかと楽しみにしています。皆さんも是非見学に来てみませんか?お待ちしております!



山本 豊貴

Toyoki Yamamoto

出身大学：大分大学医学部
卒業年：2019年3月
研修医1年目（第15期生）

私がたすきがけで大分岡病院を選んだのは学生実習で訪れた際に様々な医療スタッフの仲がよく、病棟の雰囲気がとてもよかったからです。実際に働いてみて2カ月がたちましたがこの病棟や外来でもスタッフの仲がよく、指導医の先生方も優しく丁寧に指導していただき、充実したためになる研修ができています。研修病院を迷われている方は是非大分岡病院に1度病院見学に来てみてください。

昼休み (ランチ)



先輩研修医と職員食堂でランチタイム。



外来・ER

救急の患者さんが多く、さまざまな症例の治療が経験できます。スタッフの迅速な協力も!



内視鏡カンファレンス (毎月第2月曜)

スタッフ打合せ・カルテ入力・病棟回診



各病棟に専従の薬剤師や管理栄養士、MSWなどが配置されているので相談しやすい環境です。

今日も
充実した1日
だったな～。
明日も
頑張るぞ！

帰宅



PM